

信陽飯田

更科乃月亦可きを其く  
詠才の成り士亦成行を  
後の系好史をよみてを  
吟の成小の成り亦其  
たけぬ

以上我明かきねをいひ  
意雨

をのほはく田植ふ女  
壺伯

初毎の句ひを巻玉桐乃  
蘭二

いよねや岸をきぬ  
旭亭

馬の子の死とて五月  
素外

文音

傳心法を和歌帳とて  
士朗

